

議案の審議結果

【表の見方】 ○:賛成 ×:反対 欠:欠席 早:早退 議:議長 退:退席 除:除斥 投:投票 ※議長は採決に加わりません

会議名	議案番号	議 案 内 容	議決月日	結果	議員名								掲載頁
					1 渡部 英幸	2 五十嵐 敏夫	3 吉田 修	4 梅津 政志	5 武藏 重幸	6 村上 満	7 今野 三喜男	8 菅原 研治	
令和3年第1回臨時会	第1号	令和2年度七ヶ宿町一般会計補正予算（第8号）	令和3年2月12日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	議	P11
	第2号	令和2年度七ヶ宿町公共下水道特別会計補正予算（第3号）	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	議	〃
令和3年第1回定例会	第3号	教育委員会委員の任命について	令和3年3月2日	同意	○	○	○	○	○	○	○	議	P4
	第4号	七ヶ宿町選挙公営に関する条例の制定について	令和3年3月4日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	議	〃
	第5号	職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	議	〃
	第6号	七ヶ宿町国民健康保険条例の一部を改正する条例の一部改正について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	議	〃
	第7号	七ヶ宿町国民健康保険税条例の一部改正について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	議	P5
	第8号	七ヶ宿町介護保険条例の一部改正について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	議	〃
	第9号	七ヶ宿町景観条例の制定について	〃	〃	○	○	○	×	○	○	○	議	〃
	第10号	七ヶ宿町街なみ景観条例の一部改正について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	議	〃
	第11号	七ヶ宿町営住宅条例の一部改正について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	議	〃
	第12号	七ヶ宿町担い手づくり支援住宅条例の一部改正について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	議	〃
	第13号	町道路線の認定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	議	〃
	第14号	七ヶ宿町木材チップ生産施設の指定管理者の指定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	議	P6
	第15号	令和2年度七ヶ宿町一般会計補正予算（第9号）	令和3年3月5日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	議	〃
	第16号	令和2年度七ヶ宿町国民健康保険特別会計補正予算（第4号）	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	議	-
	第17号	令和2年度七ヶ宿町簡易水道特別会計補正予算（第5号）	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	議	-
	第18号	令和2年度七ヶ宿町町営バス特別会計補正予算（第3号）	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	議	-
	第19号	令和2年度七ヶ宿町公共下水道特別会計補正予算（第4号）	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	議	-
	第20号	令和2年度七ヶ宿町介護保険特別会計補正予算（第3号）	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	議	-
	第21号	令和2年度七ヶ宿町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	議	-
	第22号	令和2年度七ヶ宿町七ヶ宿ダム自然休養公園特別会計補正予算（第2号）	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	議	-
	第23号	令和3年度七ヶ宿町一般会計予算	令和3年3月11日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	議	P8
	第24号	令和3年度七ヶ宿町国民健康保険特別会計予算	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	議	〃
	第25号	令和3年度七ヶ宿町簡易水道特別会計予算	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	議	〃
	第26号	令和3年度七ヶ宿町町営バス特別会計予算	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	議	〃
	第27号	令和3年度七ヶ宿町公共下水道特別会計予算	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	議	〃
	第28号	令和3年度七ヶ宿町介護保険特別会計予算	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	議	〃
	第29号	令和3年度七ヶ宿町介護サービス特別会計予算	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	議	〃
	第30号	令和3年度七ヶ宿町後期高齢者医療特別会計予算	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	議	〃
	第31号	令和3年度七ヶ宿町七ヶ宿ダム自然休養公園特別会計予算	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	議	〃
	第32号	令和2年度七ヶ宿町一般会計補正予算（第10号）	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	議	P9

問

町民への医療体制と健診・検査対策は

答

変わらぬ医療提供を目指すと共に、健診・検査体制の充実に努める

問

昨年来、公立刈田総合病院の公設民営化問題が騒がれているが、どのような病院形態になろうと、町民が今まで通り安心して適切な治療が受けられることが重要であります。コロナワクチン接種も迫る中、事態の収束と町民の命を守るためにどのような医療体制を目指していくのか。

答

公立刈田総合病院の公設民営化問題については、町民に心配をお掛けし、



五十嵐 敏夫 議員

問

今後、刈田病院が民営の病院に移行し、診療科の削減や医療低下を招いた場合に、みやぎ県南中核病院への依存度が高まると思われる。

中核病院までの通院手段と

問

町では、町民の健康対策として様々な健康診断や検査診断をほとんど無料で実施しているが、受診率は特定（集団）健診以外概ね、30％にて推移している。未受診者対策と健診後の事後指導状況並びに新型コロナウイルスワクチンの、町内介護老人施設入居者への接種方法は。

答

健診の未受診者には必ず必要な受診勧奨を行うとともに、総合健診の土曜健診や早朝健診を実施している。所見のあった方には医療機関への受診勧奨と電話による事後指導を実施し、未受診の場合には訪問による状況確認や診療所と連携した保健指導に努める。

して、現在の町営バスの路線の延長や直通によるバスの運行ができないか。

答

中核病院までのバスの運行は、刈田病院の診療体制、検査体制を見きわめながら判断して行く。

問

町の集団健診を受けられなかった場合、他の医療機関にて受診した場合の検診料金の助成制度は。

答

集団検診以外の受診料助成は想定していないが、将来必要があるかは検討していく。



▲町の集団健診の様子